

## 日本初、低速自動運転モビリティ「Robocar® Walk」 公道(歩道)走行モニター募集

ーハッピーシルバークリスマス体験会 12/24、25 に開催ー  
ーいち早く未来を体験！ご高齢の方優先に、抽選でご乗車頂けますー

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒)は、12月24、25日の二日間、東京都文京区において、移動のパートナー「Robocar® Walk」の無料体験会をご高齢の方を対象に開催いたします。

Robocar® Walk は、これまでにない全く新しい移動のパートナーです。利用者は備え付けのタブレットで簡単に行き先を指定するだけで、目的地まで自律移動が可能です。

ZMP は、オフィスのある東京都文京区の公道(歩道)において Robocar® Walk の走行実験を繰り返しております。坂道の多いこのエリアを走行しているなかで、ご高齢の方々より「乗ってみたい」、「いつから使えますか?」といった実用化を期待する声を多数聞きました。数十メートルは歩いても数百メートルを歩くのは大変なご高齢の方々にとって、目的地まで自律移動が可能な Robocar® Walk は、日々の移動の課題を改善するだけでなく、より自由な移動が可能となると考えております。このような期待に応えるため、この度「ハッピーシルバークリスマス体験会」を開催することとし、本日より申し込み受付を開始いたします。



移動のパートナー




公道(歩道)を走行する Robocar® Walk

### 【無料体験会概要】

日時	2019年12月24日(火)、25日(水) 10:00~17:00(予定)
場所	東京都文京区小石川周辺
対象	以下のすべてに該当する方。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ZMP オフィスまでお越しいただける方</li> <li>・ご利用後にアンケートにお答えいただける方</li> </ul> ※厳密な年齢制限は設けませんが、65歳以上の方を優先させていただきます。
申込方法	以下のお電話にてお申し込み下さい。 <b>株式会社 ZMP 「ハッピーシルバークリスマス体験会」受付係 Tel:03-5802-6901</b> ※お申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。あらかじめご了承下さい。
申込受付期間	2019年12月18日(水)~12月23日(月) ※応募状況により、期間内であっても受付を終了する場合があります。あらかじめご了承下さい。

ZMP では、9月よりこの Robocar® Walk において、2021年に100台レベルの実用化、本格展開を目指すパートナー企業様に、サービス価格10万円(月額)の商用プログラムを発表しております。本体験会で得られたフィードバックも踏まえ、公共交通のすき間を埋める新たな社会インフラサービスの一環となることを目指し実用化、量産化に向けて取り組んで参ります。



## 【移動のパートナー『Robocar® Walk』】

<https://www.zmp.co.jp/products/robocar-walk>

## 【本プレスリリースに関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリューション事業部 TEL:03-5844-6210 / E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

## 【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



Robocar® Walk



RoboCar®  
Mini EV Bus



RoboCar® SUV



CarriRo®



CarriRo® Fork



CarriRo® Deli

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®& センサーイノベーションは人の移動を担う RoboCar®シリーズと RoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションはモノの移動を担う物流支援ロボット CarriRo®, 無人フォークリフト CarriRo® Fork および宅配ロボット CarriRo® Deli、③IZAC®レボリューションは、自律移動技術でお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest®ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020 年の人とモノの移動の無人運転化レベル 4 の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す CarriRo® Deli、Robocar® Walk は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。